

館林市立第三中学校
学校だより

全校一心



～一人一人の持ち味が光る活力ある第三中学校～

◆まとめの3学期を充実◆

早いもので、2月も終盤にさしかかってきました。
「1月は行く 2月は逃げる 3月は去る」ということわざがあります。1月は正月があり、2月は元々28日と短く、3月は年度末なので慌ただしくと、1月から3月までは行事が多く、あっという間に過ぎてしまうことを表していると言われています。実際、1月からこれまでを振り返っても、いろいろな行事等があり、あっという間というのを肌で実感しています。
これから3月まで、ますます毎日のスピードが増していくように感じます。三中生の皆さんには、今年度を振り返って、自分が成長したこと、頑張ってきたことや、今後さらに頑張らなくてはならないことをはっきりさせ、次の学年や新たなスタートに向けて準備をしてみてください。



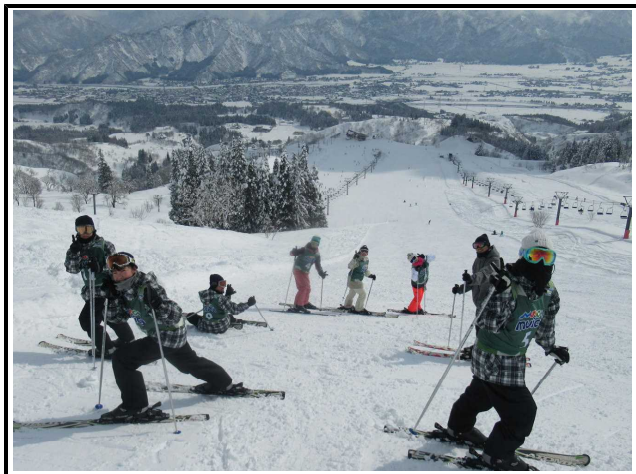
2年生 スキー教室

スローガン



Let's enjoy skiing! スキー、大スキー

2月2日(木)・3日(金)の1泊2日で、新潟県魚沼市にあるムイカスノーリゾートスキー実習を行いました。きっと慣れないスキー靴の足の痛み、疲れもあったと思いますが、「楽しかった」と充実した表情で帰ってきた2年生の様子を見てとても嬉しく思いました。これで、今年度は全学年宿泊学習を実施することができ良かったです。今後の学校生活や修学旅行で活かしていくことを期待しています。



タイトル「館林の食と名所」 [紹介スポット]

- ・多々良沼
- ・製粉ミュージアム
- ・民ちゃんラーメン
- ・七福コーヒー
- ・土橋門
- ・田中正蔵記念館



ほんちゃん

給食レシピコンテスト最優秀賞

館林市内の児童生徒が給食レシピを考案するコンテストで、本校3年生の□□□□さんが最優秀賞を受賞しました。

2月10日(金)には市内5校の全中学校の給食献立は□□さんの「冬野菜里芋ときのこと上州豚を使った炊き込みご飯」でした。

群馬県産の食材をふんだんに使ったこのレシピにみんな「おいしい」と舌鼓を打っていました。

給食レシピコンテスト最優秀
吉田さん(三)の献立に舌鼓

受賞作はサトイモやマイタケ、シメジ、こんにゃくなど県産食材をふんだんに使い、味や香りを工夫し炊き込みご飯にしたアイデアが評価された。

三中では生徒約370人が「味わった。ご飯は市学校給食センター外で作っているため教室内で具材と混ぜ合わせた」が、吉田さんは「何度も試作した味が再現されて良かった」と感想を述べた。「みんながおいしいそるに食べていたのうれしい」と笑顔を浮かべた。9日には市内11小学校で提供された。

コンテストは初の開催で32点の応募があった。受賞した三つのレシピは市ホームページで紹介している。(正田哲雄)

館林市立第三中学校の児童生徒が給食レシピを考案するコンテストで最優秀賞に選ばれた吉田唯香さん(三)

3年)の「冬野菜里芋ときのこと上州豚を使った炊き込みご飯」が10日、市内5中学校で提供された。

1年生「館林新発見」発表会

1月27日(金)5.6校時の総合の時間に、郷土館林学習の発表会が実施されました。館林観光協会の方もきてくださり、最優秀班には、ぼんちゃんのぬいぐるみも贈られました。また館林観光協会HPには最優秀のルートが掲載されました。ぜひみなさんも時間があるときにみてみてください。

Tatebayashi Tourism Association
館林市観光協会

NEWS

館林第三中学校生徒のおすすめ観光スポットを紹介します!